

サッカーは、「子供」を「大人」にする

～ よいサッカー選手になるためには、オフザピッチ(基本的な生活習慣)も大切 ～

中学生年代に必要なことは何でしょうか？

サッカーの技術？ 体力？ それとも監督の言う通りに動くことでしょうか？

サッカーが上手になるために必要なことはたくさんありますが、それよりもまず、中学生として必要なことを身につける必要があるはずです。時には、サッカーを離れてしなければならないことをやる時間も必要でしょう。サッカー選手である前に中学生として身につけるべきことややるべきことをやりましょう。

また、この年代では、毎日練習することで障害が起きやすくなります。その結果、高校へ行ってサッカーができなくなる選手も少なくありません。怪我の予防にも休みは大切です。

- * 良い選手は、あいさつ・返事・きちんとした服装ができる（＝真剣な態度でうまくなる）
- 良い選手は、早寝・早起き、好き嫌いしない。（＝睡眠・食事でうまくなる）
- 良い選手は、自分のことは自分でやる（＝いつも考えて行動できる）

保護者(サポーター)に送る5箇条

- 1. 結果より成果を大切にしましょう。**
試合の勝ち負けよりも一人一人が何をやろうとしていたか、できたかを観ましょう。
(選手の判断を尊重しましょう。)
- 2. 失敗を恐れずにのびのびプレーできる環境をつくりましょう。**
子供の判断を奪うような声や指示も止めましょう。
* good → 「グットトライ」・「もっと周りを見て！」・「落ち着いて」・「素晴らしい」等
bad → 「早く蹴れ」・「クリア」・「シュート」・「何やっているんだ」・「また失敗して」等
- 3. フェアプレーの精神を持って参加しましょう。**
審判や相手(敵ではありません)を尊重しましょう。
* good → 審判の良い判定や相手選手の素晴らしいプレーには、惜しみない拍手を。
bad → 審判の判定に文句を言う。試合の結果を審判のせいにする。
敵を潰してしまえ等と言う。
○極端にプレーを阻害する場合は観客も退席させる場合があります。
- 4. ルールを知り、ルールを守ることの大切さを教えましょう。**
ルールを教えましょう。そして、フェアプレーに反することを繰り返させないようにしましょう。
- 5. ピッチの外でも判断、そしてフェアプレーの大切さを教えましょう。**
自分で考えて行動させましょう。(親やコーチが先回りしないように。)
* サッカーの準備他、自分のことは自分でさせましょう。
グラウンドにいる人達に挨拶をしましょう。
社会のルールは、守らせましょう。

大人が、良いお手本を見せましょう。
(会場は、すべて禁煙です。また、ゴミを持ち帰りましょう。)



